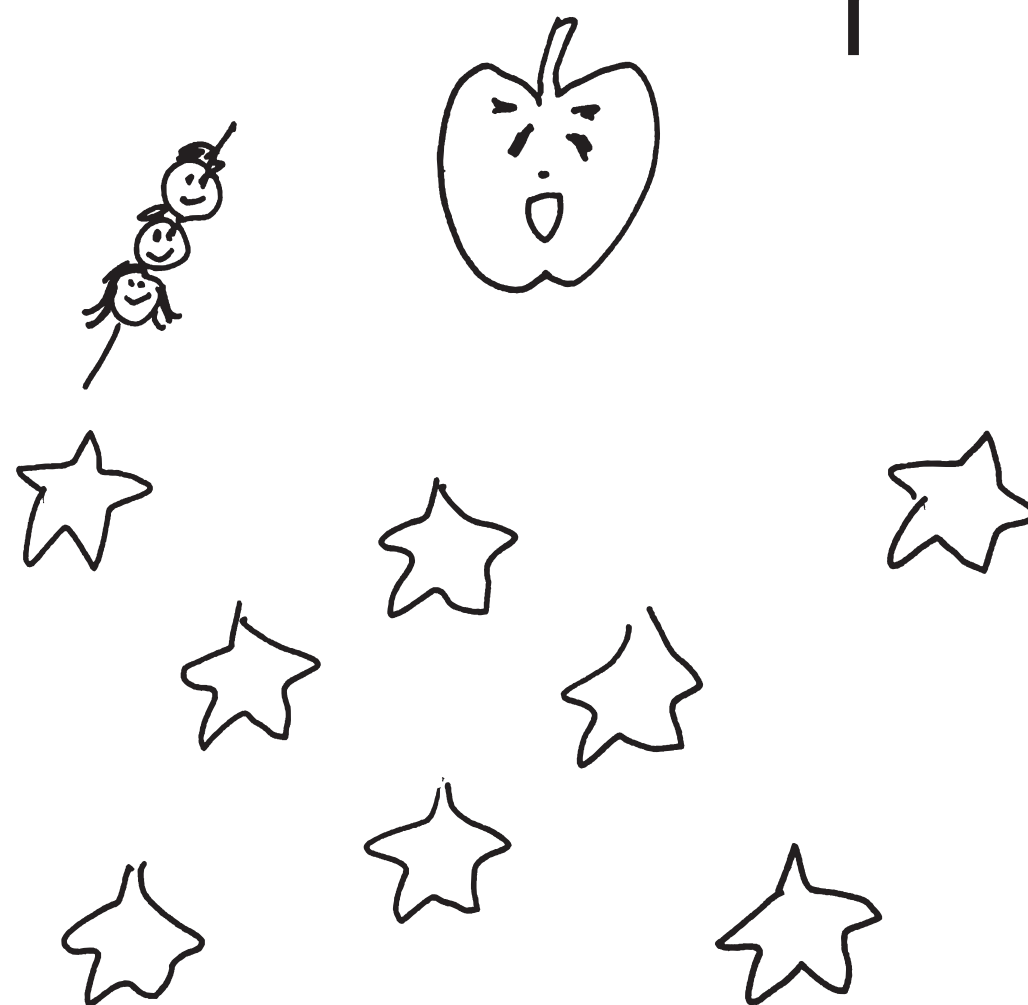


会長 インタビュー



創業者である父親からバトンを受け、兄とともに星野株式会社の礎を築いた
会長、星野忠。これまでにどんな道のりを歩んできたのか、次の世代へ
どんな思いを込めてバトンをリレーしたのか、話を聞きました。



取締役
会長

星野 忠



商売というのはいかにね、信用とか信頼、人間関係がね、大切なことなんです。

（会長

木を薄く削った経木が使われるようになったんですが、その経木を紙で作れないかと考えました。普通の紙をワックスコーティングしただけでは濡れて破れてしまうんですが、そこで果実袋に使用していた耐湿紙が活きたわけです。耐湿紙にワックスコーティングすることで衛生的にもいいし、安価で使いやすい。その紙経木はハイドペーパーと名付けて全国展開しました。また、揚げ物をポリやフィルムの袋に入れると衣がふやけるということで、サクサクを保てるパラバックという袋も作り、すごくヒットしましたね。

4、田舎者の流儀

うちは新潟の中でも田舎のほうにあるから、営業先で田舎者が出てきたという見方をされることもありました。だから営業をする時には、まずそこでいちばん流行っているデパート等の本社に行って包装紙を、それから食品売場があればハイドペーパーとパラバックも売り込みました。デパートとの取引が決まると、今度は町の肉屋さんや魚屋さんへ行くんです。はじめはなかなか相手にされないんですが、デパートにも納めているんですと説明するとパーっと広まりました。

5、どこで何がどれくらい

50年くらい前に日本全国の果物の産地をね、どこで何がどれくらい生産されているのか調べていきました。この辺りだけで果実袋を販売していても、梨であたり量だってわずかなわけですから。するとりんごがね、青森を中心にして東北、それから長野で生産量が多かった。さらに調べてみると古新聞を使ってりんごに袋がけしていたんです。それから、りんご以外にも桃とぶどうがいいんじゃないかと、和歌山といえbaumkandaと思ひ込んでしまっていたんですが、桃もすごく多かったんです。

6、話は少し遡って

二十世紀という梨がありますよね。非常に柔らかくて病気に弱く、虫も入りやすいんです。この辺りでもかなり栽培されたけれど、なかなかいいものができなかった。父はワックス加工した紙を梨袋にしてみたんですが、少し効果はあるけれど完全にはカバーできなかった。そこで知り合いの大学教授に相談したところ、果実袋に薬剤を塗布すれば解決するんじゃないかとなったんです。その時に特許を出しておけばと、後になって父にもよく言ったんですが、当時そこまでの考えはありませんでした。すごかったのはね、袋を作るのに当時は今のような化学のりがないわけです。どうしたかという、紙を2枚

1、それぞれの役割り

私は3人兄弟でね、上に兄（前会長）がいて、私がいて、下に妹がいました。どちらかというと兄が管理型で私が営業型、性格的にね。だから父には星野の外交面を私にやらせたいという考えがあり、それで兄が会社をまとめ、私が営業を任されることになりました。父はどちらかという兄に厳しくて私には甘かったんです。私は海外にもよく行っていたけれど、兄には許しませんでした。会社をしっかり管理しなければいかんってね。兄がそうやって会社を守ってくれたから、私も自由に動いて営業することができたんです。

2、機械を知り会社を知る

入社したのは20歳くらいの頃、60年くらい前になるかな。その前に少し他人の飯を食いなさいと名古屋の紙問屋へ見習いに行っていたんですが、1年ほど戻されました。営業するといってもね、会社のことを分かっていないといけなから、1年半くらいは工場で機械を触りました。生産体制が分からないと、営業に行ってもお客様の質問に答えることができないですから。工場が1日にどのくらい、仮に1台の機械だとどのくらいの生産量があつてどのくらいの利益が出るのか、緻密に計算できるようになって初めてね、営業に出ていきました。

3、紙にできること

今でも少しありますが、当時は食品包装も作っていました。農業資材だけでは年に1回の商売なので、工場を年間フル稼働させるには他に何か考えないといけない。そこで着目したのが食品包装でした。精肉や鮮魚等、以前は竹で包んでいたんです。それから



新しいトビラを開く人、トビラの内側を守る人、それぞれの役割。



果実袋はこれまでも、これからも、大切な商品のひとつです。



「これまでと変わらず、お客様から信頼していただける良品を真心込めて作っていくこと、それが間違いなく将来につながります」

に折って1袋ずつマシンがけしたんです。私の実家の2階にはマシンが20台ぐらい並べられていて、女性たちが毎日手作業で、凄まじいんですよ。私が14、5歳くらいまでは1枚1枚マシンで縫っていましたね。梨袋が成功し、星野の基礎ができあがりました。

7、ふじ、あらわる

その技術を持って私が青森に乗り込んだんです。その頃には化学のりもできていました。まず農協に行ったんですが、タイミングの良いことに品種改良が行われ、ふじが出てきたところでした。ふじは今でも最高のりんごですから、農協も古新聞の袋から果実袋に換えることができるようになったわけです。そうすると手作業で作れる量じゃない。じゃあ、りんご袋を作るための機械を作ろうというんな鉄工所にあたり、3軒目でようやく作れることになりました。開発費も相当かかりましたが、父はやりたようにやらせてくれました。止め金入りで二重のりんご袋は大ヒットして、ピーク時の生産量は2,000トンでした。

8、りんご袋と世界へ

ふじが世界中に広がっていく中で、私も活路を海外に求めました。最初に行ったのは台湾です。台湾で得た人脈をもとに、韓国へ行ったのがソウルオリンピックの頃。韓国には青森の農家さんも一緒に行って、果実袋の使い方を現地の方に指導してもらいました。それから数年後、今度はある商社からの誘いで中国へ行ったんです。西安から車で1、2時間近く、標高900メートルまで山道を登ると、ダーッと黄土高原が広がっていて、バーッとふじりんごが植えられていました。私も半信半疑だったんですが、すごいんです。2,500万枚という莫大な量のりんご袋が必要でした。中国の会社は驚いたことに、はじめそれを無料で農家に配ったんです。1年目で袋を使った場合と使わない場合とで2倍半から3倍ほど、収穫量に大きな差が出ました。その後4年間ぐらいは中国に輸出できましたが、それ以降中国では関税がかかり、彼らも輸入することができなくなってしまったんです。そうそう、アメリカにも輸出していましたね。それから3年くらいして、山東省から現地で果実袋を生産してくれないかと話がありました。山東省に工場を作ったのが2000年頃のこと、ちょうど20年間稼働しました。中国で作ったりんご袋を持ってチリにも行ったんですよ。チリのある

会社は約500町歩のりんご園を持ち、1,000人の従業員が働いていて、りんご袋の注文は2,000万枚でした。私が取引しただけでもそんな会社が3つくらいあったんですから、チリは何もかもが桁違いでしたね。

9、災い転じて

花資材を扱うようになったきっかけは地球温暖化問題でした。プラスチック製品の使用を抑えましょうという時流の中で、紙が代わりになるのではないかととなりました。しかし普通の紙では濡れて破れてしまうから、ワックスや撥水コーティングした紙がいいだろうと。印刷も可能だし、お花屋さんでも使いやすいだろうし、ここでも農業資材の紙が役に立ちました。それから独自の紙であるとか、厚さ、色、デザインであるとか、お客様から評価していただける製品作りを一生懸命に頑張っているところです。花資材に参入する過程では、人間関係の大切さを思い知らされるような苦い経験もしました。しかしそのおかげで全国展開することに熱が入ったし、会社も、CEO(星野敬司)、CFO(星野智洋)、COO(星野誠)の3人も、成長することができたと思っています。

10、これからの10年

これまでと変わらず、お客様から信頼していただける良品を真心込めて作っていくこと、それが間違いなく将来につながります。新しい事業展開ということもあるけれど、何をするにしてもやっぱり誠心誠意を持ってね、仕事をする以上はお客様に喜んでいただく製品作り、これに徹すること、それしかない。仕入先に対しても無理は言わないこと。長続きさせるためには、自分さえよければいいというのはダメなんです。お互いが納得して、信頼し合うということしかない。商売というのはいかにね、信用とか信頼、人間関係や人間性がね、大切かということなんです。人間性が良ければ海外でもどこでも関係ないんですよ、同じですから、人間は。運が良かったんでしょうね、私がお付き合いする人たちはみんないい人ばかりでした。

個人的◎星野の好きな商品

星野忠



農業資材 | 桃二重袋(アイラブ二重袋)

1台目の機械製造からはじまり、2台、3台とプロジェクトが発展してくれたから。

PAGE: 農業資材 | P.34



HOSHINO CATALOG 2025

ZAIAEN	1	
会長インタビュー	5-9	
目次	10-11	
カタログの見方	12	
ご注文について	13	
フルオーダー	14	
セミオーダー	15-16	
稲作ほしの COO インタビュー	17-23	
AGRICULTURAL MATERIALS（農業資材）	25	
ぶどう果実袋	28-29	
ぶどう用生産資材	31	
もも果実袋	34	
りんご果実袋	35-36	
その他の果実袋	37	
ぶどう用出荷資材	38	
フタ身一箱	39-41	
化粧箱	42-43	
授粉資材	44	
農業資材	45	
エプロン	46	
サンプル帳	47	
部課長インタビュー	49	
営業部部長	坪島 宏之	50-51
営業部部長	長岡 利一	52-53
営業部課長	栗山 邦彦	54-55
企画開発部長	佐藤 忠相	56-57
総務部部長	田邊 広美	60-61
事務課課長	本間 三代子	62-63
事務課課長	吉川 真理子	64-65
工場長	石田 勝彦	68-69
製造部長 / 製袋課課長	夏川 勉	70-71
印刷課課長	鈴木 健史	72-73
印刷課課長	綾部 直樹	74-75
倉庫課課長	渋谷 宏幸	76-77
WRAPPING	81	
UNE	86	
KENJI	86	
CHORO	86	
TAMA	86	
ROUGH	89	
ROUGH WAX	89	
STRIPE	93	
PARIS	95-97	
AMI	97	
VIVANT	98	
FANDE	99	
山野草装紙	100	
JUNE	100	
MOUGI	101	
BAROQUE II	101	

Riz	102
Riz30	102
Pêche	102
Riz WAX	103
Riz WAX30	103
Pomme	103
Raisins	105
Raisins30	106
FLAT PAPER 4560	107
FLAT BAG 16 / 20	108
FLAT BAG 16 / 20 ASSORT	109
JIU	110
JIU BAG 6 / 10	111
JIU BAG 6 / 10 ASSORT	111
ROCA	112
ROCA BAG 6 / 10	112
ROCA BAG 6 / 10 ASSORT	112
BLANC	113
HARD	113
AKIRA	114
CURURU	114
GS CRAPE	114
LOG-LOG	115
DUO CRAPE	115
rice	116
rice sack	116
That's	116
ÉNERGIE	117
MOIST	119-121
YUUKA	122-123
OP-GLYPH	123
OP-DELUXE	123
SUGAR	124
A5 サンプル帳セット	124
RIBBON	125
COTTON LINEN	126-127
LUSTER SATIN	128-131
CORD	132
CARRY BAG	133
K-SERIES	134-135
ZB-SERIES	136-137
HK-SERIES	138-139
WAX BAG	140
WW-SERIES	141
DN-SERIES	142
WK-SERIES	143
GB-SERIES	144
HANDLE BAG	144
R-BAG	144
GIFT BOX	145
GATEAU	146-147
GIFT	148
P-BOX	149-151
BOX 用ライナー	151
N-BOX	152

FLOWER VASE		
	P-VASE	154
	P-VASE WAX	155
	SIMPLE KG	156-157
	SIMPLE MG	158-159
	SIMPLE FM	160
	SIMPLE RG	161
	SIMPLE CL	161
	ST-SERIES	162-163
	LT-SERIES	163
	FP-SERIES	164
PACKING (緩衝材)		165
	Riz Packing	166
	Riz WAX Packing	166
	Raisins Packing	167
	PASTEL VASE	168
SHIPPING BOX (発送 BOX)		169
	宅配 BOX	170-171
	宅配 BOX 説明	172
CARD		173
	PLAIN CARD	174
	BASIC CARD	175
	BOTANICAL CARD	176
	H CARD	177
	JG-01 (インクジェット ギフトカード)	177
NAME PLATE		179
	名札 / 用紙サイズ一覧	180
	カラード用紙	181
	木目用紙	182-183
	ホワイト用紙	184
	ムラサキ用紙	185
	木目名札	186-187
	ホワイトボード	188
	タックボード	188
	出力ケース	189
	木製名札枠	190
	ブラ製名札枠	190
	名札棒	191
	木目ロール感熱紙	191
TOOL		193
	FLORIST SCISSORS CS-9	194
	TAPE BASE	194
	RIBBON CIRCLE	194
	GRAPE TAPE	194
TAKENOMARU		195
	TRAY	197
	BOX	199
	KAKI COVER	201
	ASSORT	203
	JIU BAG 6 / 10	203

CEO & CFO インタビュー	205-211
INFORMATION	213
LIFE WRAPPING	214-215
稲作ほしの	216
白根軟式野球倶楽部	217
EVENT BY HOSHINO	218
ONLINE SHOP	219-222
会社情報	224
星野株式会社	

カタログの見方

ラッピング

HOSHINO

ホシノ

PR : ¥ 4,800 [A50]
サイズ : 80cm×15m
素材加工 : 紙、撥水加工
使用原紙 : 80 g/㎡
数量 : 1 本 / 12 本



↑ 製品の共通スペックを記載しています。

HOSHINO

PR : ¥1,300 [C60]
サイズ : Φ97×H62× 底Φ82mm
W150×G135×H170mm
W335×D110×H120mm
W160×L160×H70mm
□79×H170mm
△300×H300mm
素材加工 : 紙、撥水加工
使用原紙 : 100 g/㎡
内容量 : 600g
数量 : 5 個 / 50 個
CODE : 315667
品種 / 用途 : シャインマスカット専用
カラー : 01 ホワイト 314119
02 ベージュ 314124
03 ブラウン 314139



↑ 個別のスペックを記載しています。

スペックの説明

価格表示 PR … 参考上代
KPR … 小売店参考価格
[C60] … 記号
サイズ Φ … 直径、H … 高さ
W … 幅、G … マチ
D … 行
L … 長さ
□ … 正方形の一辺の長さ
△ … 正三角形の一辺の長さ
数量 最小ロット / ケースロット
CODE 商品コード番号
カラー 色番 色名 商品コード番号
QR コード HOSHINO ONLINE SHOP 商品ページ

当カタログの価格表示は、消費税を含まない参考上代 [PR]、小売店参考価格 [KPR] となります。

※当カタログ掲載商品は諸事情により、変更／改正／生産中止となる場合がございます。
※商品写真の色合いは撮影／印刷の関係上、実際の商品と異なる場合がございます。
※価格は予告なく変動する可能性があります。Web サイトの最新情報をご確認ください。

ご注文について

HOSHINOオンラインショップ、または各取り扱い会社様にご注文ください。

ご注文方法

HOSHINOオンラインショップ <https://hoshino-co.com/shop/>



STAR FIELDメンバー

特別会員である「STAR FIELD メンバー」には、初回登録申請が必要です。審査後、お買い物ができるようになります。



受注システム

1 回のご注文につき、1 受注となります。
追加・変更はできかねますので、ご了承ください。

出荷

通常は営業日の午前 11 時までのご注文で、翌営業日の出荷とさせていただきます。

運賃

- 1 ケース単位で運賃元払い、または卸価格 30,000 円（税別）以上で運賃元払いとなります。
- 元払い条件に満たない場合、1 個口あたり本州：1,300 円、北海道、四国、九州：1,500 円の運賃がかかります。
- 沖縄 / 離島は別途料金がかかります。（サイズ、重量によって異なります）

返品/交換

- 受注後に加工、生産する商品もございますので、原則として商品の返品、交換は承りかねます。
- 返品、交換は、商品の不良またはお手元に届くまでに起きた破損の場合のみの対応とさせていただきます。上記の場合お手数ですが、到着後 5 日以内に該当商品の画像をメールに添付して、必ずご連絡ください。



お問い合わせ

商品やお取引、キャンセル等についてのお問い合わせは、Web 上の「お問い合わせフォーム」からご連絡をお願いいたします。



OUT OF STOCK 欠品一覧

在庫確認のお問い合わせは、「OUT OF STOCK 欠品一覧のお知らせ」をご確認ください。

